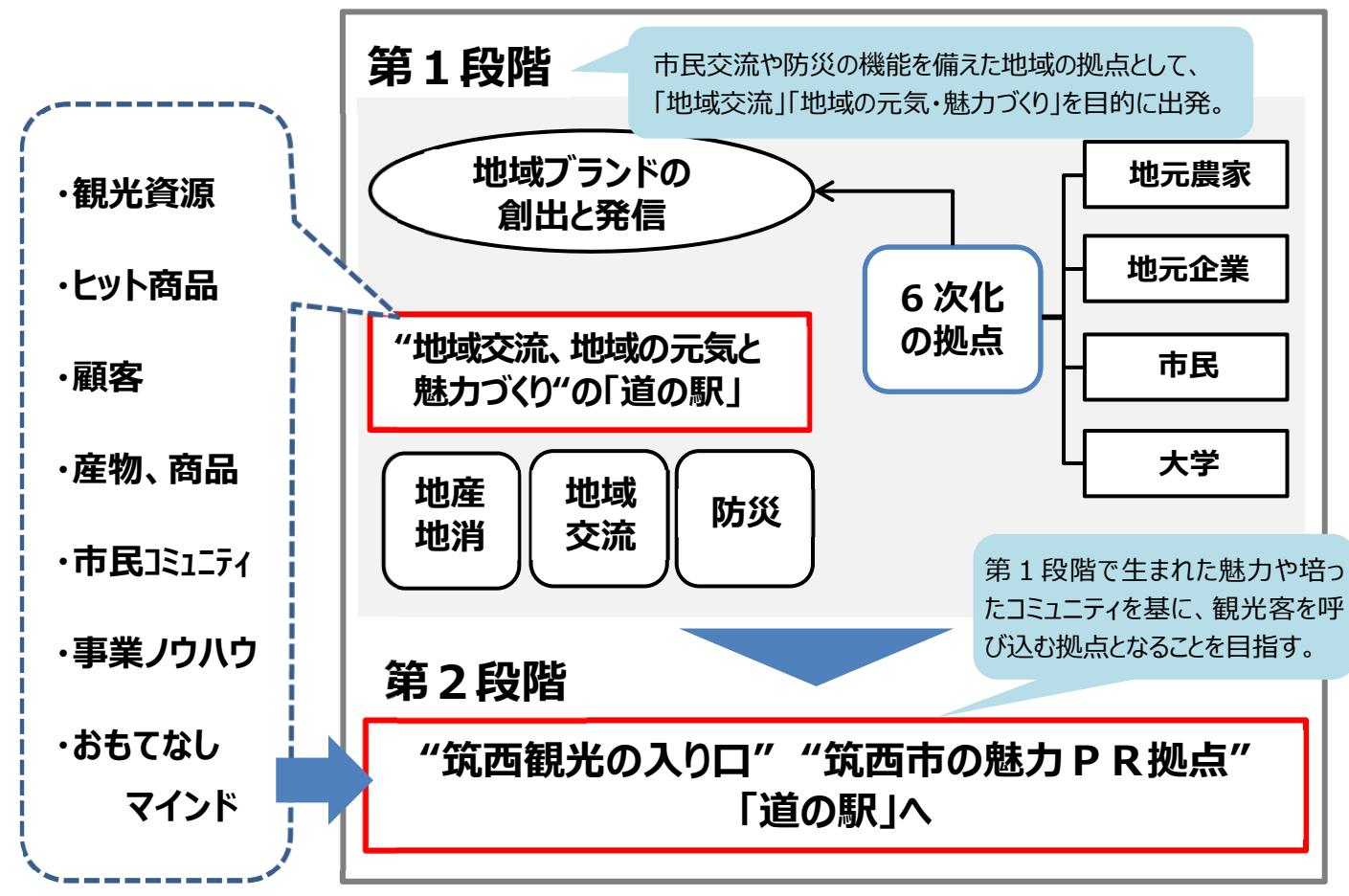


# コンセプト 「みんなが楽しい道の駅」

## 基本方針① 市民が育てる道の駅 ～市民が主体的に関わることで新たな「魅力」「活動」「コミュニティ」が生まれ、どんどん進化する道の駅



### 市民が育てる道の駅とは・・・

- 市民が集まり
- 市民が交流し、
- 市民が考え
- 市民が実施することで、**筑西市の新たな魅力、活動、コミュニティが生まれ、**
- ★道の駅がどんどん魅力的に進化していくこと。
- ★市民が常に主体的にかかわること。

### ■市民の役割① 「経営者」 **考え、実践する**

- ・おもてなしとはなにか。
- ・お客様は何を求めているのか。
- ・地域が元気になることはなにか。
- ・たくさんの方が活躍するためには。
- ・筑西市の魅力をどう伝えるか。

### ■市民の役割② 「客」 **評価し提案する**

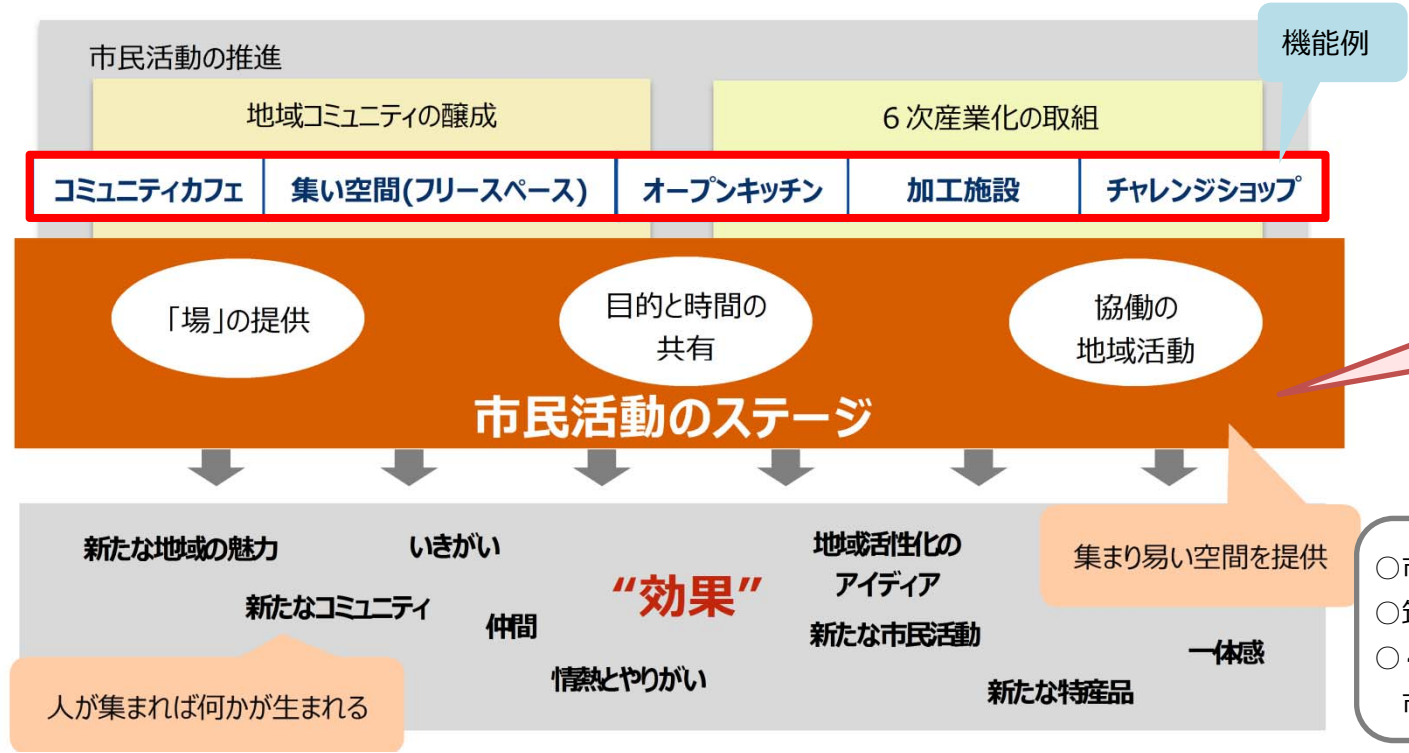
- ・どんな機能があれば、楽しいか。
- ・どんな施設が使いやすいか。
- ・筑西市の「個性」は発揮されているか。
- ・また来たくなる道の駅になっているか。

### そのためには、どんな機能が必要か？

なにがあれば市民が使いやすい集まりやすい施設になるのか、「機能」を検討！

- 市民の活動をサポートする「場」
- 筑西市の「農業」「文化」を核とした発想と創出とPRの「場」
- 4地区（下館、関城、明野、協和）の中心拠点として、市民が自然とあつまる交流の「場」

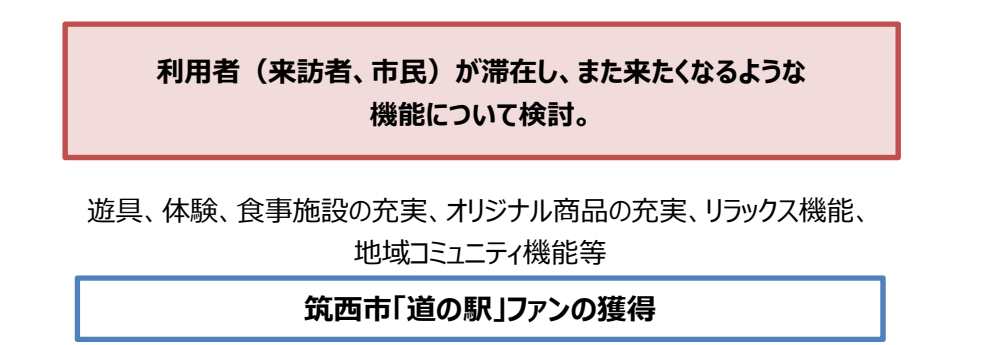
## 基本方針② 市民活動のステージ ～使いやすく集まりやすい市民活動と交流の「場」～



## 基本方針③ 「筑西市の農」を活かした道の駅 ～「農」の活用により、筑西の個性を創造・発信する「場」～



## 基本方針④ ～ずっと居たくなる、また来たくなる「場」～



## 基本方針⑤ 市民が「防災」をまなび、意識し、拠り所となる「場」

